

（参考：教育文化都市の実現に向けて）

大綱の基本方針である「一人ひとりが生き生きと輝く個性を育み、日本一の教育都市を実現する」とともに、さいたま市には、地理的な優位性の他に「教育」、「スポーツ」等の良さや強みがあり、これらを更に発展させ、教育文化都市の実現を目指します。

<施策例>

① 子育て楽しいさいたま市の推進

さいたま市は、交通利便性や教育の充実などから「子育てしやすいまち」と言われております。ワーク・ライフ・バランスを重視する社会環境の変化に先んじる意味においても、これからは「子育てするならさいたま市」を一步進めて、「子育て楽しいさいたま市」を目指します。

② 未来を担う子どもの社会参画意識の醸成

遊びを通じて自立心や自己肯定感をはぐくむ機会を提供することで、次代を担う子どもの参画意識の醸成を図ります。また、一般的に地域社会への関心が薄いとされる若者世代等を中心に、広く地域住民等の自主的活動への関心や参加の向上を図ります。

③ 放課後児童クラブの待機児童の解消

民設放課後児童クラブの新設や規模の拡大を促進するとともに、人材確保の支援策の検討を進め、待機児童の解消を目指します。

④ 日本一の読書のまちの推進

「知・徳・体・コミュニケーション」の4つの力をしっかり身に付け、どんな環境にあっても、夢や目標に向かって、自ら、道を切り拓くことができる子どもたちを育てていくまちを目指す取組の一つとして、日本一の読書のまちを目指します。

⑤ 日本一笑顔あふれる給食、日本一安全でおいしい給食の実現

健全な食生活を実践し、さらに、学校における食育を充実させるため自校方式の給食を通じ、「日本一笑顔あふれる給食、日本一安全でおいしい給食」を実現します。

⑥ グローバル人材の育成

コミュニケーション能力を強化し、グローバル人材の育成するために、英語教育を推進します。